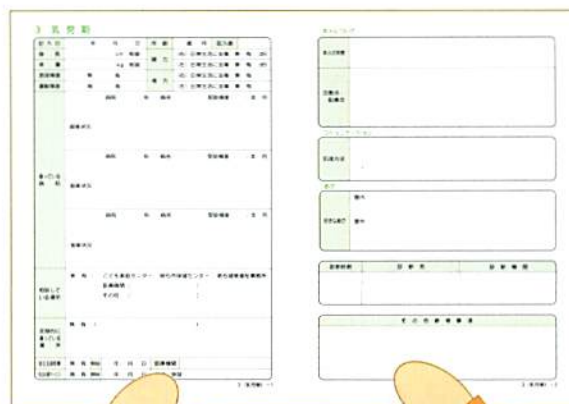


# サポートノート

知っていますか？ 使ってみませんか？

## サポートノートは・・・

支援を必要とする方が、乳幼児期から成人期にわたって一貫した支援を受けることができ、安心して生活できるよう作成されたものです。



## サポートノートができた経緯

発達障害のある子どもの保護者からの「子どものことで相談に行くと、そのつど生育歴をたずねられる…」「担任の先生が替わると、そのつど子どもの特徴を説明しなければならない…」といった声を受けて、発達障害のある方の保護者と支援者、支援者と支援者をつなぐ連携の手段として平成18年10月にサポートノートを作成しました。

※主に発達障害のある方を対象に様式を作成していますが、知的障害や身体障害のある方など支援が必要な方にお使いいただけます。（診断の有無等は問いません）

# サポートノートってどんなもの？

- ・本人(支援を必要とする方)に関するさまざまな情報をまとめておける、ファイル形式のノートです。  
記入・管理は保護者が行います。
- ・記入する内容は、生育歴、本人の特徴、日常生活における関わり方・配慮点、医療機関や相談機関での記録、学校での支援計画などです。
- ・乳幼児期から成人期まで継続して記入できる様式になっています。
- ・支援機関に本人の情報を伝えるときの資料や、成長の記録としてとても役立ちます。

## どんなときに使うの？

- ・療育機関に通うとき
- ・就園、就学、進学するとき
- ・担任の先生が替わるとき
- ・病院にかかるとき
- ・行政窓口や相談に行くとき
- ・福祉サービスを利用するとき
- ・就職するとき
- ・本人を預けるとき  
(託児、ショートステイ、キャンプなど)



## どこでもらえるの？

### ● 製本版は以下の3箇所に置いています

**発達支援センター** (TEL 945-0290)  
二見町東二見1836-1 ふれあいプラザあかし西 2階

**市役所障害福祉課** (TEL 918-1344)  
中崎1丁目5-1 議会棟1階

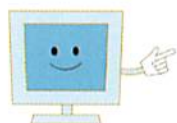
**保健センター健康推進課** (TEL 918-5656)  
相生町2丁目5-15

『サポートノートの  
記入例・使い方』も  
あります！



### ● 明石市立発達支援センターのホームページからダウンロードすることもできます

PDF版とWord版の2種類あり、Word版には直接入力することができます。また記入欄やページが足りない場合には印刷してお持ちのサポートノートに追加することもできます。



明石市立発達支援センター

検索

[http://www2.city.akashi.lg.jp/fukushi/f\\_syougai\\_ka/hattatsu\\_cen/](http://www2.city.akashi.lg.jp/fukushi/f_syougai_ka/hattatsu_cen/)



# サポートノートを使うことのメリットは？

## 1 本人にとって

- ★ 家族や、本人をよく知っている人がいないような状況でも、サポートノートから、特徴・普段の生活の様子・適切な関わり方を知ってもらうことができ、本人が安心して楽しく過ごすための助けになります。
- ★ 支援機関が変わっても、サポートノートを見てもらうことで、途切れることのない支援を受けることができます。



## 2 保護者にとって

- ★ 支援機関が変わるときに、スムーズに情報を伝える資料になり、そのつど細かく説明することの負担軽減につながります。
- ★ 本人をショートステイなどに預けるときに、普段の関わり方を伝えることができ、安心して頂けることができます。
- ★ 福祉制度の利用の際などに、本人の色々な情報(生育歴など)が必要になりますが、昔のことは記憶があいまいになり思い出すのはなかなか大変です。サポートノートに記録があれば各種申請の際の負担軽減につながります。
- ★ 記入することで子どもの特性をより理解でき、また、その時々様子を記録して残すことで、子どもの成長を振り返ることができます。



## 3 支援者にとって

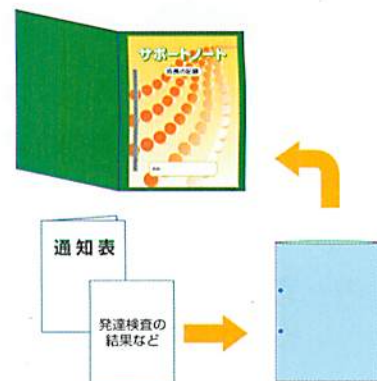
- ★ よりよい支援を行うためには本人のことをよく知る必要があります。サポートノートから、まとまった形で本人の情報を得ることができ、そのうえで保護者とよりポイントを絞って話をするすることができます。
- ★ 今までの支援を途切れさせることなく支援を行うことができます。新しい支援機関での支援方法を考えるうえで役に立ちます。
- ★ 本人の特徴を前もって知ることで、適切な関わりをすることができ、本人が少しでも安心して穏やかに過ごせることで、支援者の負担軽減にもつながります。





# サポートノートの作り方

- サポートノートは基本的には保護者が記入・管理をするものですが、支援者に記入をお願いしたり、支援者から聞いた情報を付け加えたりして、保護者と支援者で一緒に作っていくとよりわかりやすいものになるでしょう。
- 製本版をお渡しする時はクリップでまとめてお渡ししています。そのまま使っていただいてもかまいませんが、A4またはB5サイズの2穴ファイルに入れていただくと、取り外して記入したり、必要部分をコピーしたりする際にも取り出しやすくなります。
- サポートノートのファイルに、クリアファイルなどを付けると、発達検査の結果や療育機関での支援計画、学校での通知表など本人に関する資料をまとめておくことができます。
- サポートノートの欄が小さい、書きたいことを書く欄がないといった場合は、記入しやすいように自由に作成した様式・用紙を使っていただいてもかまいません。



『サポートノートの記入例・使い方』を参考に記入しましょう！



## 支援者へ

### 有効に使いましょう！！

- サポートノートは、同じことを何回も聞かれるといった保護者の負担を減らすことや、支援が途切れてしまうことを防ぐ目的で作られています。提示があった際は、重複した聞き取りはできるだけ少なくてすむようにお願いします。
- サポートノートの情報はあくまでも一部です。サポートノートの情報をもとに、より焦点を絞った話し合いをする場をもったり、読んで不明な点などは保護者に確認したりしてください。
- 保護者から依頼があった際には、可能な範囲で記入の協力をお願いします。また、うまくいった支援方法などがあれば保護者にサポートノートへの記入を助言してください。



### 取り扱いに注意！！

- サポートノートには重要な個人情報が入っています。保護者から預かった時は、鍵のかかる場所に保管し、管理には注意してください。
- 必要部分をコピーする際は、保護者の許可を得てからコピーするようにしてください。
- サポートノートから得た情報は、保護者の同意なく第三者への情報提供をすることはできません。

### 【サポートノートに関する問い合わせ】

明石市立発達支援センター

〒674-0092 明石市二見町東二見1836番地の1 ふれあいプラザあかし西 2階  
TEL 078-945-0290 FAX 078-945-0291